

2012年 第17回 北信越高等学校新人陸上競技大会

実 施 要 項

1. 主 催 長野・新潟・福井・石川・富山 各県陸上競技協会
2. 共 催 北信越高等学校体育連盟
3. 後 援 富山県教育委員会・富山市教育委員会・富山新聞社
4. 主 管 富山陸上競技協会・富山県高等学校体育連盟陸上競技部
5. 期 日 平成24年10月20日(土)・21日(日)
6. 会 場 富山県総合運動公園富山県陸上競技場
(富山県富山市南中田358 TEL: 076-267-2411)
7. 種 目 (男子)
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル・400mハードル
3000m障害物・5000m競歩・4×100mリレー・4×400mリレー
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(6.0kg以上)・円盤投(1.75kg以上)
ハンマー投(6.0kg以上)・やり投・八種競技 以上21種目
(女子)
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル・400mハードル
5000m競歩・4×100mリレー・4×400mリレー
走高跳・走幅跳・砲丸投(4.0kg以上)・円盤投(1.0kg以上)・やり投・七種競技 以上17種目
8. 参加資格 (1)選手は、学校教育法1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。
(2)選手は、各県高等学校体育連盟に加入している高等学校の生徒で、当該競技要項により北信越新人大会の資格を得た者に限る。
(3)選手は、1994年(平成6年)4月2日以降に生まれたものであること。
ただし、同一学年の出場は1回に限りとする。
(4)チームを編成する場合は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5)統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6)転校6ヶ月未満の者は原則として出場を認めない。(外国人留学生についてもこれに準ずる。)ただし、一家転住などやむをえない事情がある場合、当該県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
(7)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(8)その他、高等学校体育連盟大会参加規定に準ずる。
9. 出場制限 (1)本大会への参加は1種目1校3名以内、1人2種目以内とし(リレーは別)、リレーは1校1チーム6名以内とする。
(2)各種目出場人数は各県4名(4チーム)、ただし各県予選会の8位以内とする。
開催県は5名(5チーム)とする。
10. 競技方法 (1)2012年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。
(2)学校対校とせず各種目選手権とする。
11. 表 彰 (1)各種目8位までを表彰する。1位～8位は賞状、1位～3位にはメダルを授与する。
12. 申込方法 (1)各県予選会の成績等を下記様式にそれぞれ記入し、各県委員長が取りまとめて郵送する。(書留速達)
(2)参加料1人2,000円および宿泊予納金1人1,000円は宿泊要項記載の振込先に委員長が振り込むこと。

- (3) 申込書（番号は各県の割当番号の範囲で各県の委員長が記入のこと。）
- ア) 県別参加選手ならびに、役員一覧表 1 通（様式 1）
 - イ) 各県予選会成績表（8 位まで記入のもの）男女各 1 通（風力等記入のこと）
 - ウ) 各県予選会プログラム 1 部
 - エ) 参加料・宿泊予納金・プログラム代金納入明細書 1 通（様式 4）
 - オ) 学校対抗別ナンバーカード一覧表（様式 6）
 - カ) 入力済み USB メモリー（データーは 9 月 28 日（金）までに次のアドレスへ送信すること。送信先 yasui-suekichi@tym.ed.jp）
※ ア) ～ カ) については各県の委員長が作成のこと。
 - キ) 学校長の参加申込書 男女各 1 通（様式 2）
主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。
 - ク) 競技者個人申込票（様式 3 A）・リレー申込票（様式 3 B）
 - ケ) 学校別宿泊申込書 2 通（様式 5）
 - コ) 納入金明細書 1 通（様式 8）
 - サ) 宿泊申込一覧表（様式 7）
※ キ) ～ サ) については参加各学校で作成し、各県の委員長に提出のこと。

- (4) 申込先
〒934-8585 富山県射水市西新湊21-10
富山県立新湊高等学校内
平成24年度北信越高等学校新人陸上競技大会事務局
代表 安井 末吉 宛
TEL: 0766-84-2328 Fax: 0766-84-2354

- (5) 申込締切日 平成24年9月28日（金） 長野県は10月3日（水）

13. 注意事項
- (1) ナンバーカードは主催者が作成し、受付（富山県総合運動公園富山県陸上競技場玄関ロビー）で配布する。
 - (2) 各県番号割当ては次の通りとする。
新潟 1～200 長野 201～400 富山 401～600
石川 601～800 福井 801～1000
 - (3) ナンバーカードを付けない者は出場できない。ナンバーカードは胸と背に付ける。ただし、走高跳・棒高跳選手はどちらか一方でもよい。
また、トラック競技出場者は写真判定用のレーンナンバーカードを付ける。
 - (4) 競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳のポールは検査のうえ使用を認める。
 - (5) 特に留意する事項
 - ア) 監督会議・開会式・閉会式は実施しない。
 - イ) スパイクシューズのピンの長さは全天候舗装につき9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。

14. 宿泊について

- (1) 宿泊の申し込みは、各県一括で申し込む。
- (2) 宿泊料金は、1人1泊3食8,400円（税込）とする。
ただし、予納金（1人1泊1,000円）を同時に納入すること。
- (3) 宿舎が決定次第、出場学校に連絡する。
- (4) 宿泊および昼食弁当の詳細については、宿泊要項による。

15. その他

- (1) 競技順序は、別紙の通りとする。
- (2) 問い合わせ先（申込先に同じ）
※問い合わせは、午前9時～午後3時迄とする。（日・祭日は除く）
- (3) 練習場所と時間については事前に送付する。割当て時間を厳守すること。
特に投てき練習については、各学校監督が付添い安全に十分注意すること。

競 技 注 意 事 項

1 競技について

1 本競技会は、2012年日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項によって運営する。

2 競技者招集について

- a 招集場所は、本競技場第2ゲートに置く。
- b スタートリストはプログラム記載の招集開始時刻1時間前より掲示する。（招集開始時刻までには、招集場所に集合すること。）招集開始時刻より点呼を開始する。
競技者本人がナンバーの確認を受けること。他の種目に出場している場合は代理人でもよい。
- c 本人がナンバーカードを競技者係に見せ最終点呼を受ける。棒高跳の競技者は「支柱移動申込用紙」（招集所においてある）を跳躍場の競技役員に提出すること。（招集開始、完了時刻は競技順序に記載の通りである。）
- d 招集完了時刻に遅れた者はその競技種目に出場できない。
- e 招集所から競技場所への移動は係員の指示に従うこと。
- f 混成競技においては、1日目、2日目の第1種目は招集所で招集を受けること。ただし、2種目目からは現地点呼とする。（トラックは、競技開始の20分前に、フィールドは、40分前とする。）

3 ナンバーカードについて

- a 競技者は競技中、胸と背にはっきりと見えるように主催者が用意した2枚のナンバーカードを付けなければならない。走高跳・棒高跳の競技者は胸または背のどちらか一方でもよい。
- b トラック競技に出場する競技者は、大会本部が用意する写真判定用のレーンナンバーカードを右後方に付ける。
- c 混成競技最終種目では、総合順位の高い競技者から順番に「1」・「2」・「3」と順位を示すナンバーカードを使用する。混成控室で混成審判長から配布されるものを胸部につけること。

4 スパイクシューズのピンの長さは全天候舗装につき9mm以下とする。また走高跳及びやり投の場合は12mm以下とし、ピンの数は11本以内とする。またスパイクピンの先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の寸法に適合するように作られていなければならない。

5 組・走路順および試技順について

- a トラック競技における予選ならびに決勝のみのトラック競技の走路順およびフィールド競技における試技順はプログラム記載の通りとする。
- b トラック競技における決勝の走路順は番組編成員により公正に抽選し、掲示板に貼り出す。

6 リレー競技について

- a リレーのオーダーは、予選・決勝とも所定のオーダー用紙に記入し、招集完了時刻の1時間前までに招集場に提出すること。遅れたチームはその競技種目に出場できない。
2日目男女の4×400mRに関しては、前日の16：00までに招集所に提出してもよい。
当日は7時30分から受付を始める。
- b リレーに出場するチームは、同一のユニフォームを着用すること。

7 跳躍競技のバーの上げ方は次のとおりとする。ただし、天候等の状況により最初の高さおよびバーの上げ方を変更することもある。1位の決定を要するときは、棒高跳は5cm・走高跳は2cmの上げ下げによって決定する。

走高跳	男子	1m70練習	1m75 1m80 1m85 1m90 1m95 以後3cmずつ上げる
	女子	1m40練習	1m45 1m50 1m55 以後3cmずつ上げる
混 成 走高跳 (2ピット)	八種	1m60練習	1m45 1m50 1m55 1m60 1m65 1m70 1m75 1m80 1m83 以後3cmずつ上げる
		1m40練習	(2ピットとも同じ高さから開始する)
	七種	1m30練習	1m15 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 1m48 以後3cmずつ上げる
		1m10練習	(2ピットとも同じ高さから開始する)
棒高跳	男子	3m50練習 4m00練習	3m60 3m70 3m80 3m90 4m00 4m10 以後も10cmずつ上げる

※ 三段跳の踏切板は、砂場まで12mとする。 ※ 棒高跳びの練習はゴムバーを使用する。

8 助力について

競技場内での助力は禁止とする。スタンドからの助言については競技運営ならびに他の競技者の競技に妨げにならない範囲で認めるものとする。文書でもって連絡することや、当該競技場所を勝手に離れることはできない。また、ビデオ・ラジオ・CD・MD・トランシーバー・携帯電話もしくは類似の機器などを競技場内に持ち込むこともできない。

9 フィールド競技について

フィールド競技は、主催者が用意したマーカーを置くことができる。跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側（走高跳では助走路内）に2カ所置くことができる。サークルから行う投てき競技はマーカーを1つだけ置くことができる。そのマーカーはサークルの直後あるいはサークルに接して置く。マーカーは、それぞれの審判員が現地で渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。

10 競技用具について

競技場備付のものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは、検査の上私物の使用を許可する。

検査所 棒高跳・・・当該跳躍場

11 表彰について

各種目とも8位までの入賞者は成績発表後、本部前で表彰を行うので受表彰者控所に集合のこと。（競技役員の指示に従うこと）

12 応援について

- a 競技に支障のあるような応援はしないこと。（特にフィールド競技試技中）
- b メインスタンドでの集団応援はしないこと。また、メインスタンド最前列に立っての応援は禁止する。
バックスタンド、サイドスタンドで応援を行う場合は、フィールド競技の進行に留意し、2階席スタンドで行うこと（芝生席スタンドでの集団応援は禁止とする）。
- c メイン・サイド・バックスタンドでのテント設営を禁止する。テントを設営する場合は、芝生スタンドとする。
- d 横断幕・のぼり旗などの応援布は芝生スタンドより上のフェンス及び手すりのみ許可する。メインスタンドでの横断幕・のぼり旗などの応援布は禁止とする。
- e ホームストレート延長線上での応援は禁止する。

13 練習について

- a 練習は原則として、本競技場・補助競技場および雨天走路を使用し、事前に連絡した「練習会場使用日程表」による。
- b 投てきの練習は練習会場使用日程表に基づき係員の指示に従い、必ず各学校の監督が付添うこと。
- c 練習中の事故は、各学校の引率者の責任で対処すること。

14 応急処置について

大会期間中の事故については、本競技場医務室にて応急処置のみ行う。

15 その他

- a 製造メーカーの名称については、規定外のものは見えないようにテープを貼って対処すること。
- b メインスタンド下通路（大会運営室側）は、競技者の通行ができない。競技終了後は第1ゲートから出てスタンドの外側を通ること。ただし、入賞者は通路を通して表彰者席へ誘導する。
- c 本競技場は10月19日（金）は12時00分、20日（土）、21日（日）は6時50分以降に競技場を開場する。
- d 学校受付は、富山県総合運動公園陸上競技場正面玄関ロビーにて、10月19日（金）は12時から17時まで、20日（土）・21日（日）は7時30分から行う。
- e 混成競技者控室は、本競技場地下1階トレーニング室に設ける。
- f 撮影禁止エリア内での撮影は禁止する。

個人情報等の取扱いについて

北信越高等学校体育連盟

北信越高等学校体育連盟は、「個人情報の保護に関する法律」の趣旨を踏まえ、以下により個人情報、肖像（以下「個人情報等」という）を取得・管理・使用する。

- 1 個人情報等の適正な取得並びに使用
個人情報等は、利用目的を明示した上で適正に取得し、利用目的の範囲内で使用する。また、個人情報等は、あらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供しない。
- 2 個人情報等の管理
個人情報等は適正に管理し、個人情報等への不適正なアクセス、個人情報等の紛失、破壊、改ざん及び漏洩等の防止のために、適切な措置を講ずる。
- 3 取得し、使用する個人情報等及び個人情報等の提供先
 - (1) 北信越高体連が取得し、使用する個人情報等及び個人情報等の提供先は次のとおりとする。
 - ア．取得し、使用する個人情報等は別紙の個人情報の項目及び利用目的のとおりとする。
 - イ．取得した個人情報等の提供先は別紙の情報提供先のとおりとする。
 - (2) 北信越高体連は報道機関によって報道された個人情報等を使用する場合は、当該参加者等からあらかじめ同意を得て個人情報等を取得、使用する。また必要に応じて第三者にその個人情報等を提供することもある。
- 4 個人情報等の公表及び第三者への情報提供への同意
 - (1) 大会役員・審判員等について
北信越高体連は、大会役員・審判員等の個人情報等を大会要項やプログラム等に掲載する場合には、あらかじめ掲載することについて本人の同意を得る。ただし、本人が参加する役員会等において口頭で同意を得ることができるものとする。
 - (2) 大会参加生徒について
北信越高体連は、在籍する高等学校長を通して、北信越大会等へ参加する生徒に対し、別紙個人記録項目のうち参加する大会の運営に必要な個人情報等がプログラム等へ掲載され、その大会結果が公表され、また、第三者へ情報提供されることがあることについて周知するとともに、当該高等学校長を通して本人の同意を得る。
また、北信越体育大会や全国大会への出場が決定した場合には、必要な個人情報等が選手団名簿や県高体連ホームページ等に掲載され、報道機関等へも情報提供がなされることについても同様に本人の同意を得る。
- 5 大会に参加する生徒から個人情報等を取得する場合の措置
 - (1) 大会に参加する生徒が在籍する高等学校長は、参加する生徒に対し「大会参加申込書」に記載内容などの個人情報等が公表され、又は第三者に情報提供されることがあることを下記の例文を参考に書面またはこれに準ずる方法によって説明し、そのことについて同意を得る。
 - (2) 北信越高体連は、「大会参加申込書」の提出の際に事務局への自己の個人情報等の不同意・訂正・削除等の連絡がない場合には、あらかじめ本人から個人情報等の公表及び第三者に情報提供することに同意が得られたものとして取扱う。
- 6 個人情報等の公表に同意しない参加生徒への対応について
北信越高体連及び北信越高体連専門部は、大会等の運営に必要な役員用プログラムを除き、一般に公表されるプログラム等には氏名等の個人情報等は掲載しない。また、大会結果を県高体連記録集及び県高体連ホームページに掲載したり、報道機関へ大会結果を提供する場合には同様に取扱う。
- 7 その他
北信越高体連は、個人情報保護に関する法令等を遵守し、このことに関する問い合わせに対しては、適切に対応する。